

2007年11月

ゼクシィ 新生活準備調査2007

- ・新生活準備のためにかかった費用総額は平均140万円となり、年々減少傾向。
【首都圏103万円、東海146万円、関西178万円】
- ・インテリア・家具の購入費用は平均57万円。

結婚情報誌「ゼクシィ」では、新婚カップルの新生活準備状況について詳細に把握するために、「新生活準備調査」を首都圏、東海、関西の3エリアで実施しました。ここに、調査結果の要旨をご報告いたします。

(ゼクシィインテリア 編集長 小長光あかね)

【主な内容】

▼新婚カップルの新生活準備費用と親・親族からの資金援助

- P3 ◇新生活準備のためにかかった費用総額は平均140万円となり、年々減少傾向。地域別では、首都圏103万円、東海146万円、関西178万円となった。
- P4 ◇インテリア・家具、家電製品の費用に対して親・親族からの援助が「あった」人は70%。
◇新生活準備費用に対して親・親族からの援助があった人の援助総額は、平均244万円。地域別では、首都圏194万円、東海256万円、関西279万円となった。

▼新婚カップルの新居

- P5 ◇首都圏、関西では東海に比べ、一戸建てもしくはマンション購入の割合が高く、東海では「アパートを借りた」人の割合が高い。

▼新婚カップルのインテリア・家具の購入実態

- P6 ◇インテリア・家具を購入する際にかかった費用は平均57万円。地域別では、首都圏46万円、東海59万円、関西67万円となった。

▼新婚カップルの家電製品の購入実態

- P7 ◇家電製品を購入する際にかかった費用は平均53万円。地域別では、首都圏44万円、東海54万円、関西62万円となった。

▼新婚カップルのライフスタイルに対する考え方

- P8 ◇夫婦のライフスタイルに対する考え方ベスト3は
1位 「家ではゆっくりくつろいだ生活をしたい」(88%)
2位 「ふたりで過ごす時間をなにより大切にしたい」(67%)
3位 「身の丈にあった暮らしがしたい」(45%)

※出版・印刷物へデータを転載する際には、「結婚情報誌「ゼクシィ」(リクルート発行)調べ」と明記いただけますようお願い申し上げます。

【本件に関するお問い合わせ先】

https://www.recruit.jp/support/inquiry_press.html

【調査概要】

【調査方法】 郵送法

【調査期間】 2007年5月24日～6月13日

【調査対象】 首都圏(東京・神奈川・千葉・埼玉)、東海(愛知・岐阜・三重)、関西(大阪・兵庫・京都・奈良・滋賀・和歌山)の2006年4月～2007年3月に結婚をした「ゼクシィ」、「ゼクシィインテリア」読者のうち、各エリアごとにランダムサンプリングし、調査票を郵送。調査票への記入は妻に依頼。

調査発送数: 2,400件

調査回収数: 1,439件

【集計サンプル数】

計1,050人〔首都圏(東京・神奈川・千葉・埼玉): 350人、東海(愛知・岐阜・三重): 350人、関西(大阪・兵庫・京都・奈良・滋賀・和歌山): 350人〕

新生活を始めるにあたってインテリア・家具または家電製品を最低1つでも購入した「ゼクシィ」、「ゼクシィインテリア」読者を集計対象としています。

※地域別の集計は「結婚後の居住地」で行っています。

※本文中で使用している時系列のデータは、それぞれ過去に実施した同調査のデータです。調査方法、調査対象者は本年と同様、集計サンプル数については下記の通りです。

▼2006年調査 計1,010人〔首都圏: 324人、東海: 349人、関西: 337人〕

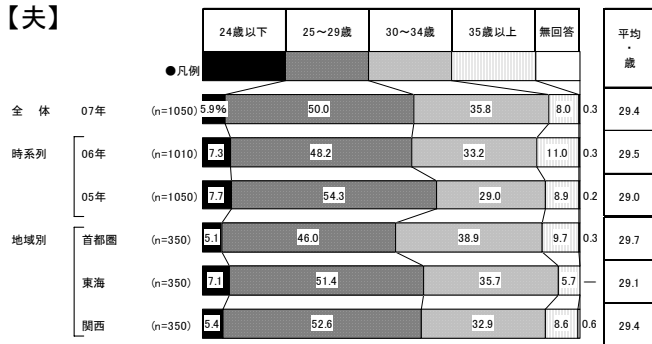
▼2005年調査 計1,050人〔首都圏、東海、関西 各350人〕

※05年は新生活を始めるにあたってインテリア・家具と家電製品をそれぞれ最低1つでも購入した「ゼクシィ」、「ゼクシィインテリア」読者を対象としています。

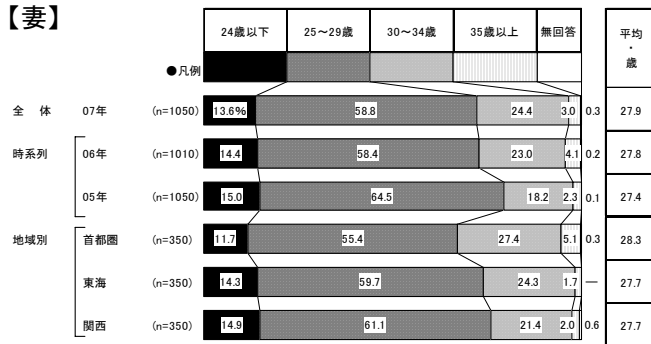
【回答者プロフィール】

■結婚時の夫・妻の年齢(全体/単一回答)

【夫】



【妻】



■結婚前の夫・妻の居住地(全体/単一回答)

【夫】

	居住地 (%)			
	全体	首都圏	東海	関西
首都圏・計	32.9	96.3	1.7	0.6
埼玉	6.0	18.0	—	—
千葉	4.4	13.1	—	—
東京	12.8	37.1	0.9	0.3
神奈川	9.7	28.0	0.9	0.3
東海・計	32.4	0.9	96.0	0.3
岐阜	5.1	—	15.4	—
愛知	23.8	0.6	70.6	0.3
三重	3.4	0.3	10.0	—
関西・計	33.1	0.6	0.6	98.3
滋賀	2.7	—	—	8.0
京都	4.8	0.3	—	14.0
大阪	14.6	—	0.6	43.1
兵庫	7.2	—	—	21.7
奈良	3.0	0.3	—	8.6
和歌山	1.0	—	—	2.9
その他地域	1.5	2.3	1.7	0.6
無回答	0.1	—	—	0.3

【妻】

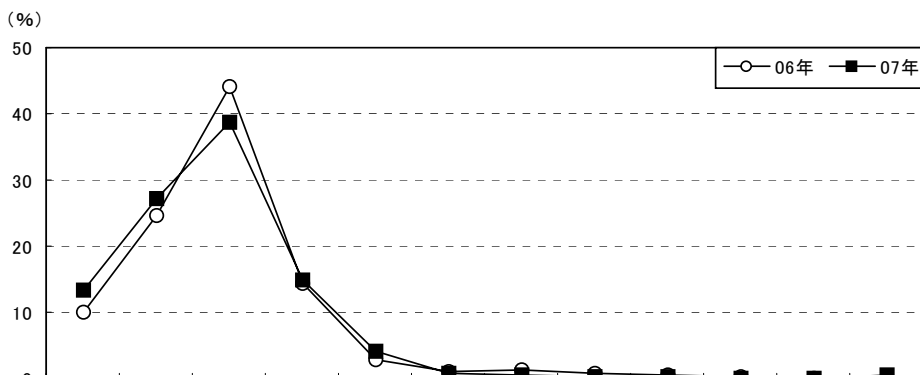
	居住地 (%)			
	全体	首都圏	東海	関西
首都圏・計	31.1	90.9	1.7	0.9
埼玉	6.7	19.7	0.3	—
千葉	5.5	16.0	0.6	—
東京	11.2	32.6	0.6	0.6
神奈川	7.7	22.6	0.3	0.3
東海・計	32.4	2.9	91.7	2.6
岐阜	6.1	0.9	17.1	0.3
愛知	22.8	1.7	65.1	1.4
三重	3.5	0.3	9.4	0.9
関西・計	33.6	3.4	3.4	94.0
滋賀	2.2	0.3	—	6.3
京都	4.7	0.6	0.6	12.9
大阪	14.9	1.7	1.4	41.4
兵庫	8.0	0.6	0.6	22.9
奈良	2.9	0.3	0.6	7.7
和歌山	1.0	—	0.3	2.9
その他地域	2.8	2.9	3.1	2.3
無回答	0.1	—	—	0.3

■結婚後の居住地(全体/単一回答)

	居住地 (%)			
	全体	首都圏	東海	関西
首都圏・計	33.3	100.0	—	—
埼玉	6.7	20.0	—	—
千葉	5.8	17.4	—	—
東京	11.0	33.1	—	—
神奈川	9.8	29.4	—	—
東海・計	33.3	—	100.0	—
岐阜	4.6	—	13.7	—
愛知	25.6	—	76.9	—
三重	3.1	—	9.4	—
関西・計	33.3	—	—	100.0
滋賀	2.7	—	—	8.0
京都	4.9	—	—	14.6
大阪	14.2	—	—	42.6
兵庫	8.2	—	—	24.6
奈良	2.7	—	—	8.0
和歌山	0.8	—	—	2.3

- 新生活準備のためにかかった費用の総額は、200万円未満が約8割を占めている。平均は140万円となり、年々減少傾向にある。
- 地域別の平均費用は、関西の178万円が一番高く、次いで東海146万円、首都圏103万円となった。（新居の購入費用、頭金は除く）

■新生活準備費用の総額（金額回答者のみ）



	調査数	金額範囲												平均・万円	
		50万円未満	50～100万円未満	100～200万円未満	200～300万円未満	300～400万円未満	400～500万円未満	500～600万円未満	600～700万円未満	700～800万円未満	800～900万円未満	900～1千万円未満	1千万円以上		
全体	07年	528	13.3	27.1	38.8	14.8	4.2	0.8	0.4	0.2	0.2	—	—	0.4	140.4
	06年	417	10.1	24.7	44.1	14.4	2.9	1.0	1.4	0.7	0.5	0.2	—	—	148.5
	05年	529	4.5	24.4	46.1	15.3	4.9	2.8	0.9	0.2	0.2	0.4	0.2	—	168.1
地域別	首都圏	198	21.7	37.4	31.3	8.1	1.5	—	—	—	—	—	—	—	102.7
	東海	157	10.8	22.9	45.2	14.0	4.5	0.6	1.3	—	0.6	—	—	—	146.2
	関西	173	5.8	19.1	41.6	23.1	6.9	1.7	—	0.6	—	—	—	1.2	178.3

※具体的な新生活準備内容については下記別表に掲載している
 ※「家・マンションの購入費用／頭金」は平均金額に大きく影響するため、新生活準備費用からは除外している

▼新生活準備のためにかかった費用

	調査数	全体		時系列			地域別								
		07年		06年	05年	首都圏			東海			関西			
		平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)		
新生活準備のためにかかった費用 総額	528	140.4	148.5	168.1	102.7	140.8	130.8	146.2	137.5	180.5	178.3	167.4	189.6		
項目別平均額 *1															
インテリア・家具の購入総額	745	53.4	54.2	56.6	43.9	46.7	42.9	54.0	54.4	63.1	62.4	61.1	62.9		
嫁入り道具としての着物の購入総額	119	124.7	120.3	141.2	78.5	155.4	82.6	107.1	120.8	127.1	149.8	99.8	166.7		
嫁入り道具としてのパールの購入総額	135	32.9	36.0	33.1	29.2	47.0	29.7	29.3	35.3	29.5	37.6	29.6	38.1		
賃貸費用/敷金・礼金 *2	504	34.4	36.7	34.5	28.5	43.8	35.4	35.3	27.3	28.0	39.0	40.4	40.4		
引越し費用 *3	262	7.3	6.3	6.7	6.9	6.4	7.4	7.9	7.4	7.0	7.6	5.6	5.4		

注 *1:「新生活準備のためにかかった費用総額」の算出時に用いた各項目の平均金額を掲載しているが、これは各項目に費用が発生した人の平均金額であり、各項目の平均金額の合計は、「新生活準備のためにかかった費用総額」とは一致しない
 注 *2:「敷金・礼金」は、社宅を除く賃貸住宅居住者ベース
 注 *3:「引越し費用」は、引越し業者を利用した人ベース

<参考>

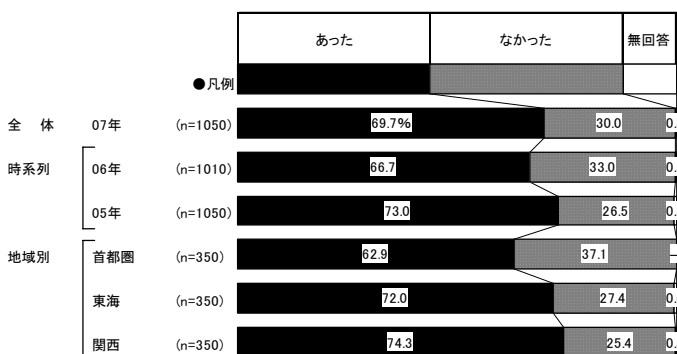
結婚費用（結納・婚約から新婚旅行までにかかった費用） (万円)

	首都圏	東海	関西
	07年	07年	07年
総額	436.3	416.3	397.3

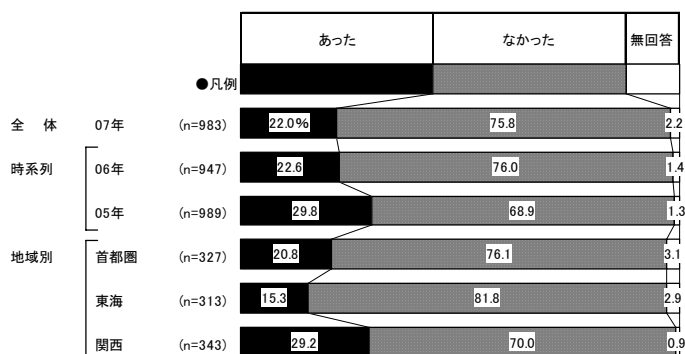
※「ゼクシィ結婚トレンド調査2007」調べ

- インテリア・家具、家電製品の費用に対して親・親族からの援助が「あった」人は70%となった。
- 新居の購入・賃貸費用に対して親・親族からの援助が「あった」人は22%となった。
- 新生活準備費用に関して、親・親族からの援助があった人の援助総額は平均244万円。150万円未満が57%を占める一方、「500万円以上」も12%となった。
- 地域別の平均援助額は、関西の279万円が一番高く、次いで東海256万円、首都圏194万円となった。首都圏は東海より約62万円、関西より約85万円低い。

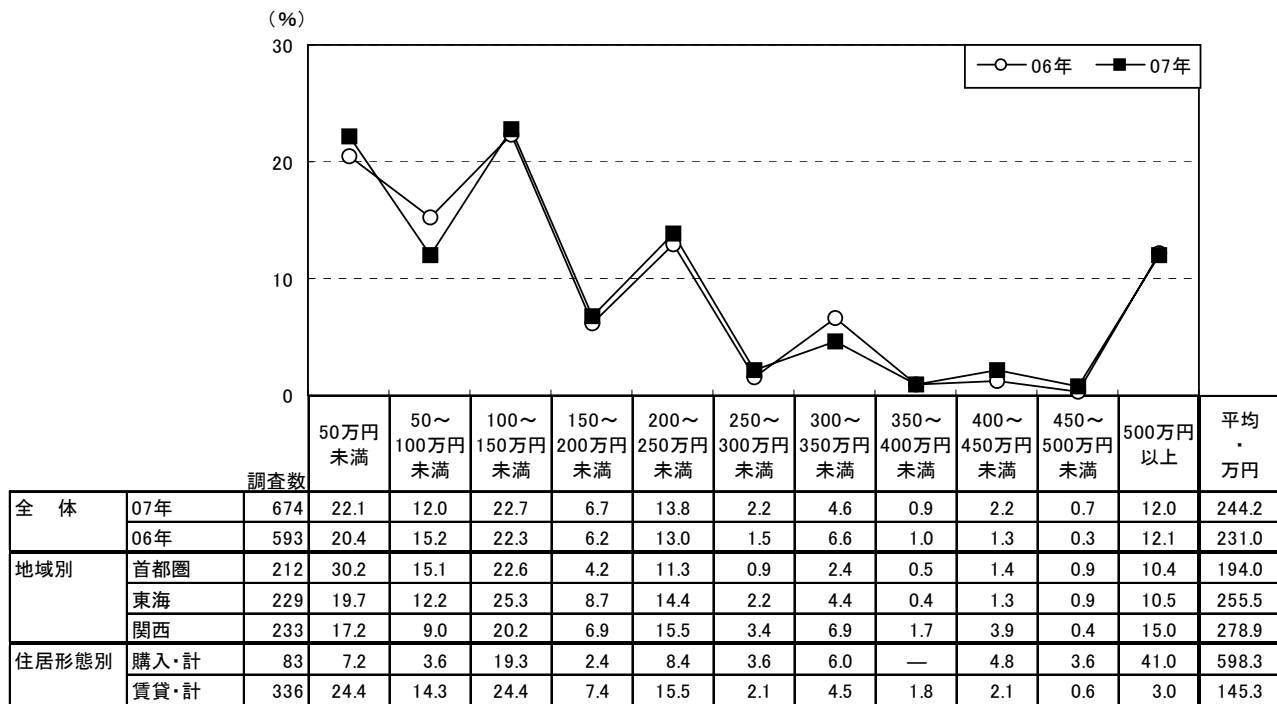
■ インテリア・家具、家電製品の親・親族からの費用援助の有無(全体/単一回答)



■ 新居の購入・賃貸費用に対する親・親族からの費用援助の有無(親と別居している人/単一回答)

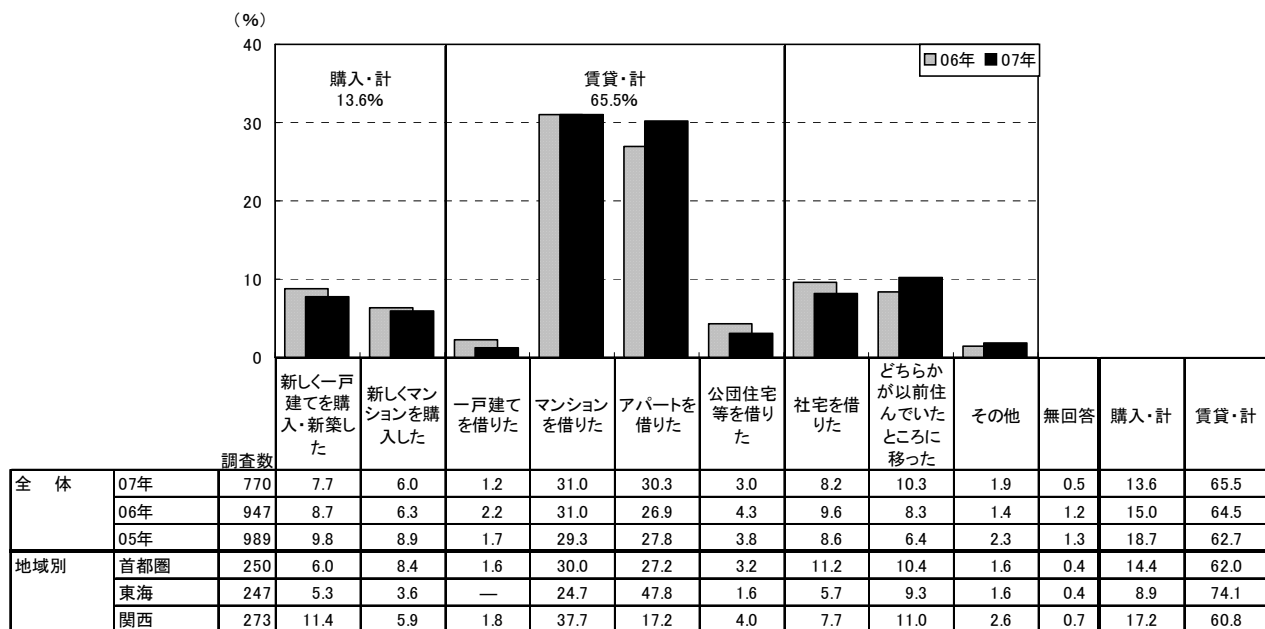


■ 新生活準備費用(インテリア・家具、家電製品、新居の購入・賃貸費用)の親・親族からの援助額(新生活準備費用の親・親族からの援助があった人のうち、金額回答者のみ/単一回答)



- 親と別居している人に対して、新居の形態を尋ねたところ、「マンションを借りた」が31%で最も高く、「アパートを借りた」が30%で続く。「一戸建てを借りた」(1%)と「公団住宅等を借りた」(3%)を合わせ、賃貸住宅を借りた人は66%となった。一方、住宅を購入した人は全体の14%となった。
- 地域別にみると、首都圏、関西では東海に比べ購入の割合が高く、「新しく一戸建てを購入・新築した」と「新しくマンションを購入した」を合わせると首都圏14%、関西17%となった。一方、東海では「アパートを借りた」人の割合が高く、全体より18ポイント高い。

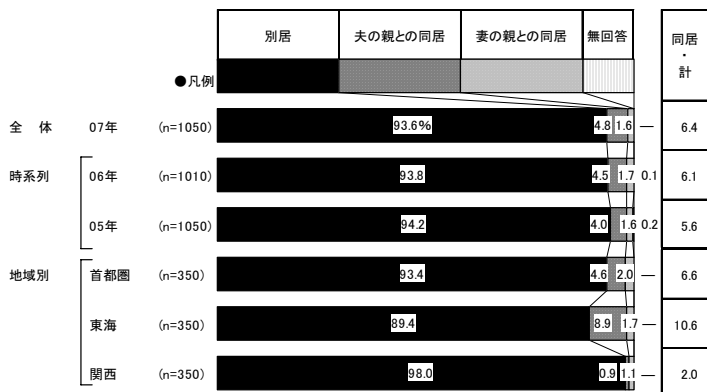
■新居の形態(親と別居している人のうち、結婚が決まった後から一緒に住み始めた人/単一回答)



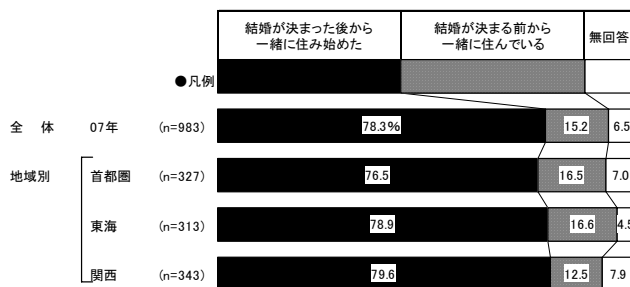
※06年までは「親と別居している人」を対象に聞いている

<参考>

■親との同居状況(全体/単一回答)



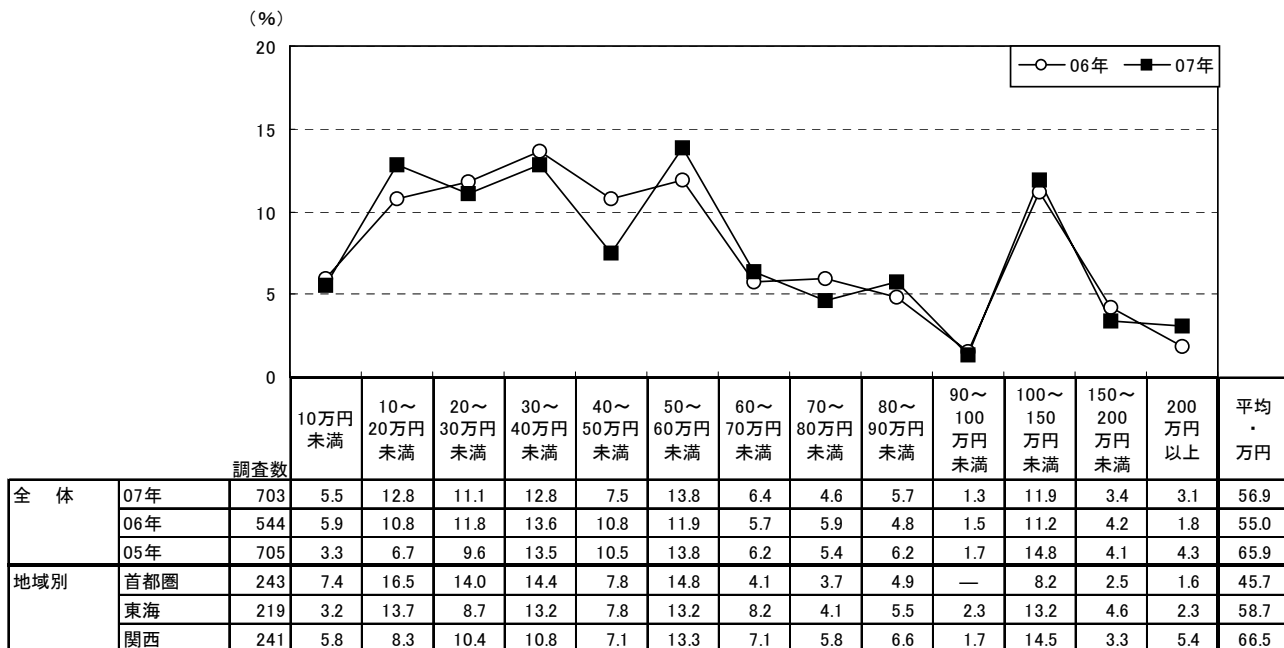
■新居と一緒に住み始めた時期(親と別居している人/単一回答)



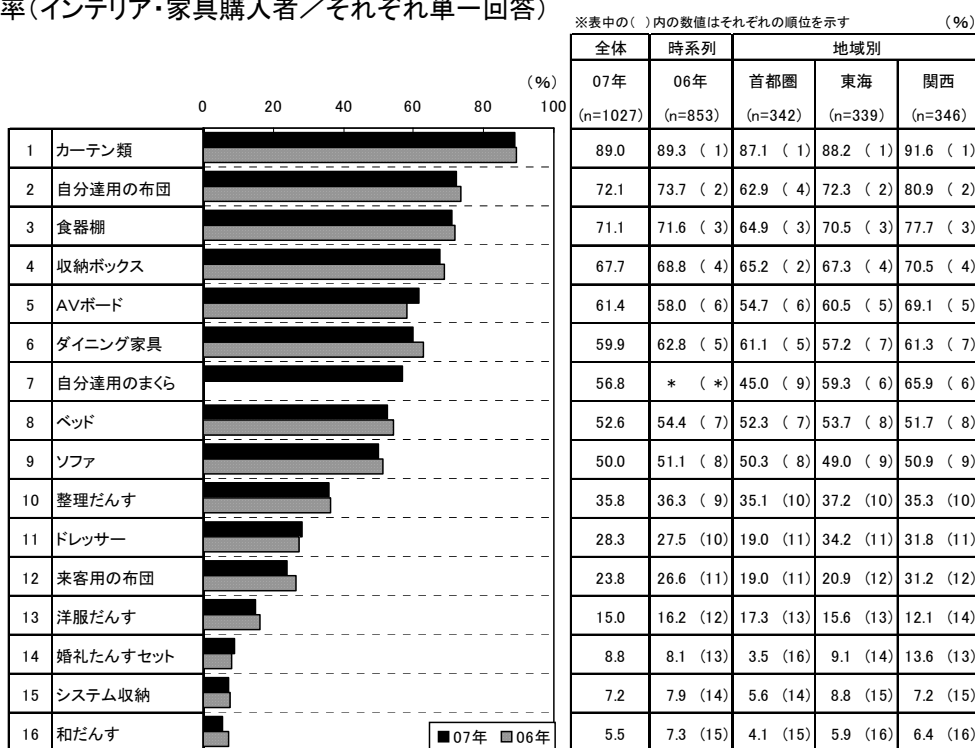
インテリア・家具購入費用とアイテム別購入率

- インテリア・家具を購入する際の費用は、「50～60万円未満」が14%で最も高く、「10～20万円未満」と「30～40万円未満」がともに13%、「100～150万円未満」が12%で続く。平均は57万円となった。
- 地域別にみると、関西の67万円が最も高く、次いで東海59万円、首都圏46万円となった。関西は全体より約10万円高い。
- 新生活にあたって新たに購入したインテリア・家具の購入率をアイテム別にみると、「カーテン類」が89%で最も高く、次いで「自分達用の布団」が72%、「食器棚」が71%、「収納ボックス」が68%で続く。

■インテリア・家具購入にかかった費用(インテリア・家具購入者のうち、金額回答者のみ/単一回答)



■アイテム別購入率(インテリア・家具購入者/それぞれ単一回答)

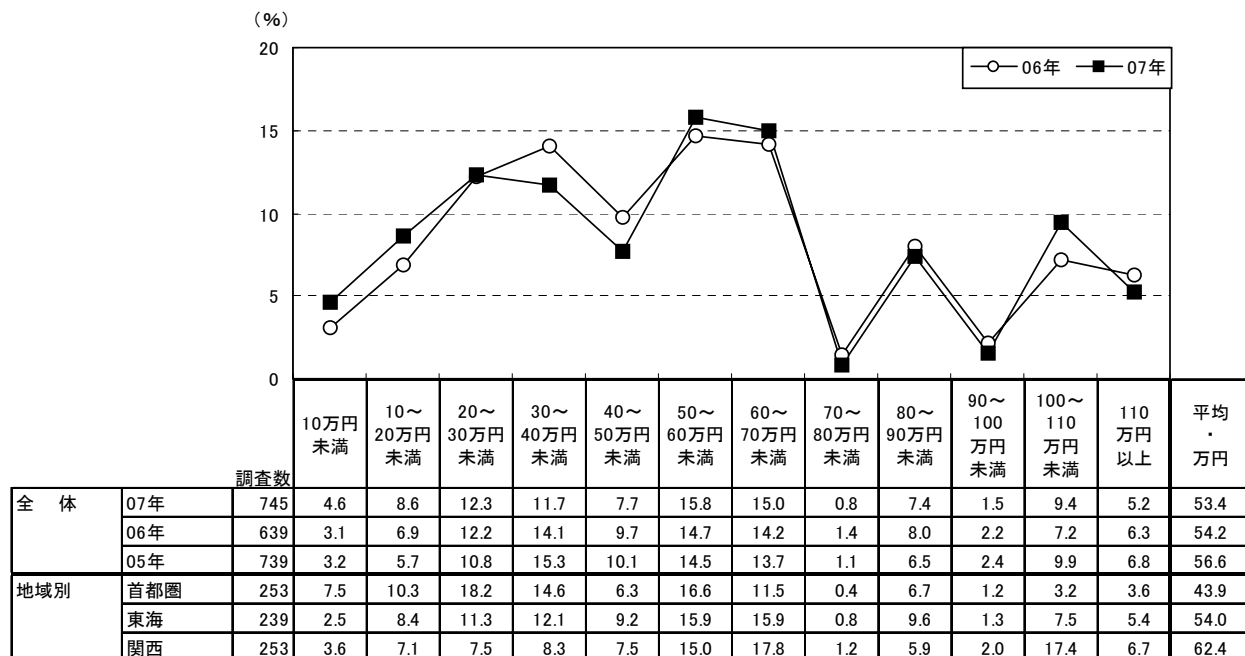


※表中の()内の数値はそれぞれの順位を示す (%)

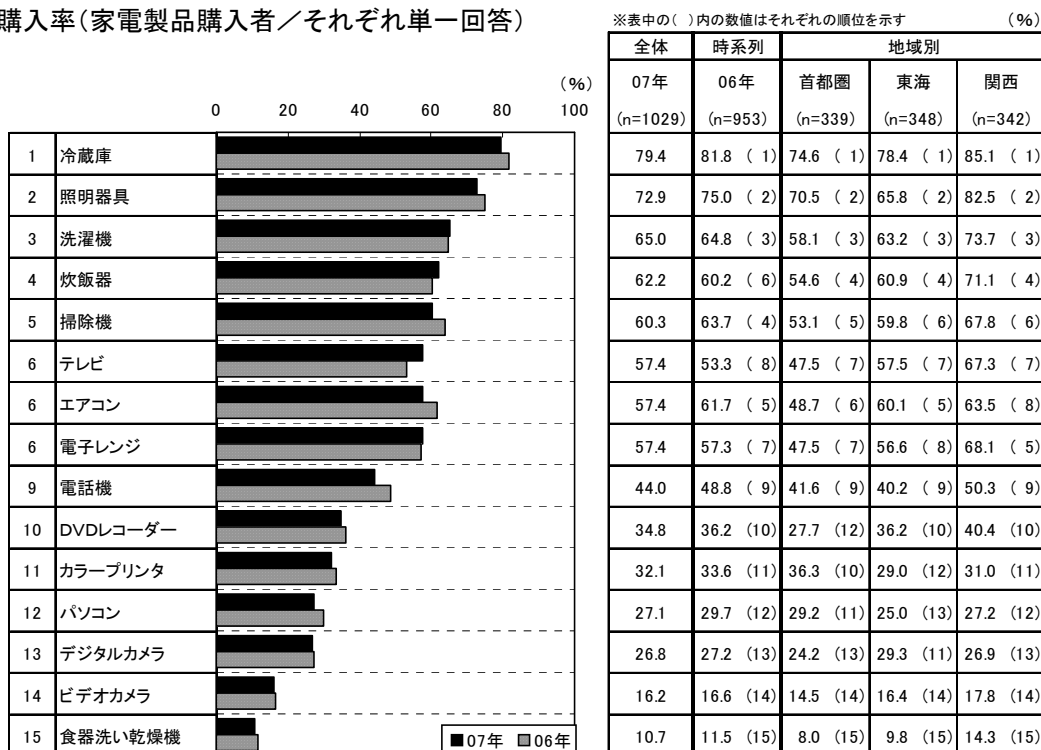
* : 該当項目なし

- 家電製品を購入する際の費用は、「50～60万円未満」が16%で最も高く、「60～70万円未満」が15%、「20～30万円未満」と「30～40万円未満」がともに12%で続く。平均は53万円となった。
- 地域別にみると、関西の62万円が最も高く、次いで東海54万円、首都圏44万円となった。関西は全体より9万円高い。
- 新生活にあたって新たに購入した家電製品の購入率をアイテム別にみると、「冷蔵庫」が79%で最も高く、次いで「照明器具」が73%、「洗濯機」が65%、「炊飯器」が62%で続く。

■家電製品購入にかかった費用(家電製品購入者のうち、金額回答者のみ/単一回答)



■アイテム別購入率(家電製品購入者/それぞれ単一回答)



- 夫婦のライフスタイルに対する考え方ベスト3は、1位「家ではゆっくりくつろいだ生活をしたい」(88%)、2位「ふたりに過ごす時間をなにより大切にしたい」(67%)、3位「身の丈にあった暮らしがしたい」(45%)となった。
- 妻の年齢別にみると、「おしゃれに暮らしたい」は20代以下に多くみられ、一方「シンプルに暮らしたい」は30代以上に多くみられた。

■夫婦のライフスタイルに対する考え方(全体／複数回答)

